

広
報

いかわ

1 Vol.722
月号

JANUARY

平成29年1月1日発行

謹賀新年

今年も、皆さんにとって、
良い年になりますように。
(井川橋にて)

新年あけましておめでとうございませす

町民の皆様方におかれましては、平成二十九年の新春を晴々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます

迎えた新年が皆さまにとりまして実り多き年になりますようご祈念申し上げ、就任当初の気持ちを忘れることなく町政運営に努めていく覚悟でありますので、今後も町政に対するご理解・ご協力を心からお願い申し上げます

井川町長 齋藤 多聞



2017 新春町長インタビュー

毎年恒例となりました「新春、町長インタビュー」を今年も慣行し、今後のまちづくりなどに関して、町長の基本的な考えをお聞きしました。

●公私にわたり昨年は、

どのような年でしたか？

改めて昨年を振り返ってみますと、まずは、診療所の伊藤先生より昨年4月から赴任していただき、診療所を再開出来たことが一番に挙げられます。イベント事としては、長年続いた「はつらつ歩こう会」が惜しまれつつも昨年で終了しました。今後、行事等を整理し、町民皆さんが参加でき、長く続けられる行事を考えていかなければなと思っております。また、町民運動会が、2年連続、雨に見舞われ中止となりました。就任以来開催していませんので、こればかりは天に任せるしかないので、今年こそはーという気持ちです。私事としては、休日等を利用し県内各地の行事を覗くことができ、新たな発見が多くあった一年でありました。

●町の基幹産業である農業

について、どうお考えですか？

今年の稲作に関しては、田植え後は晴天に恵まれたものの7月上旬までの少雨の影響により農作物への影響が懸念されましたが、その後天候に恵まれ、県中央部の作況指数は104のやや良となり、一安心しています。

・TPPが国会で可決され、今後、町の農業はどのように変貌していきますか？

前々から、お話させてもらっていますが、TPPで町の農業がどう変わっていくかというより、平成30年度からの減反政策の廃止や米直接支払交付金の廃止など、大きく制度自体変わることに対し、まず考えなければならぬと思います。また、高齢化等で離農する農家の問題もさることながら、離れた方の水田を受けてくれる方（受け

手側)が、現在の作業能力や機械のままで全てカバーできるのか、いつか限界がきます。受け手側についても問題意識を持ち、何らかの方策を考えていかなければならないと思います。

●町診療所に常勤医師の伊藤先生が4月より勤務していただきましたが、今後、診療所のあるべき姿・役割をどうお考えですか？

診療所の方針というのは、伊藤先生の考えになりますが、診療所の果たすべき役割というのは、語弊があるかもしれませんが、一種の「交通整理の場」だと思います。伊藤先生が赴任時、お話をされたように、治療できるところは診療所で診て、手に負えない場合は大きな病院に紹介しますよ、と。すぐに何でも、大きな医療機関にかかるのではなく、まずは地域の身近な診療所を受診していただければと考えています。

●近年、災害が多発しています。同時に、災害に強いまちづくりを目指し町の「防災計画」が見直されました。

・今後の課題は？

町内会毎に自主防災組織の編成をお願いしています。机上の空論で終わることなく、今後、その組織を再度見直し、定期的に訓練等を実施してもらいたい

いかに地域で、活性化できるかが一つの課題でもあります。また、我々行政は、どこにどういった備蓄品を今後拡充していくか、災害の種類に応じ、どういった場所を避難所として活用していくか等、もう少しシミュレーションしていくことが必要ですし、防災計画で示してある避難訓練等も随時実施していかなければと考えています。

・町民に望むことは？

防災意識を常にもってもらいたい事と有事の際に集まる場所、避難場所や避難所も家族みんなで確認してもらいたいと思います。また、災害発生時、道路が寸断され、行政や消防、警察等が現場まで到着するのに時間を要する場合もあります。その時は、町内の自主防災組織が重要になりますので、今後、自主防災の組織づくりを進めてもらいたいと思います。

●昨年、本町の地方創生の指針となる「総合戦略」と第4次総合振興計画(後期計画)が策定されました。

・現在の進捗状況は？

町の総合戦略3本柱の一つである「安心子育て環境づくり」に関しては、(仮称)子育て交流館の整備と義務教育学校の両事業を平成30年度より足並みを揃えスタートさせることを目標に

取り組んでおり、順調に計画が進んでおります。また、「産業仕事づくり」の一つ、特産品開発でも、昨年、町民で構成される特産品開発研究会を立ち上げ、現在、構成員の方々と検討を進めております。

・人口ビジョンで町の将来人口が示され現実に昨年、5千人を割りました。

登庁する時、戸籍窓口にある人口を示す掲示版で人口状況を毎日確認しているのですが、5千人という一区切りを割ってしまうことは以前から分かっていました。実際に切ってみて残念ですが、人口が減少するなか、今後、どういう風に行政が在るべきか、この町の取り組みというものをしっかり考え、進めていくことが重要であります。ただ、昨年は国勢調査の年でもありませんので、正直、5千人台に留まって欲しかったのですが・・・やっぱり残念ですね。

・「いかわっぴ」について、どう成長してもらいたいのですか？

想像力ある井川を誇れるような子供たちになっていただきたいという思いがあります。



●昨年の世相を表す漢字が「金」でした。町長にとって一文字で表すと？

この質問内容を聞いてからいろいろ考えてみましたが、「始」という漢字が当てはまると思います。理由としては、診療所の伊藤先生が赴任され診療所を再開することができた、特産品開発研究会が立ち上がり検討が始まった、義務教育学校の建築が開始されたなど、町総合戦略や総合振興計画で打ち立てた大きな事業が始動した一年であったと思います。

●最後になりますが、来年の目標についてお聞かせください。

来年(平成30年)4月に義務教育学校や(仮称)子育て交流館を開設しスタートを切ることにあります。環境整備もしっかり内容も万全に整え、子どもや保護者が安心し、安全に通えるような準備をしっかりと行っていかなければならない一年だと思っています。また、この大きな事業を抱え並行し行う中で、今年3月に役場のベテランが多く定年退職される予定であり、町行政にとっては大変厳しい一年になります。この厳しい一年を、私も含め在職する職員で協力し合い乗り切れば、大きく成長できると思います。

主な出来事

7 月

- 県内初の義務教育学校、校舎棟増改築工事が開始される
- 選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ実施された参議院通常選挙。当町における19歳以下の投票率は45.7%で全国並みとなる
- 町消防団小型ポンプ操法大会が行われ、日頃の訓練成果を競い合う
- 男鹿潟上南秋支部消防操法大会で第2分団が3位入賞
- 元大相撲力士、花乃湖関も稽古していた井川中屋外相撲道場「花籠道場」が解体されることになり奉告祭を執り行う
- 小・中学生に、読書を楽しんでもらおうと図書カード進呈
- 循環器検診結果説明会が筑波大学等医師により行われる

8 月

- 平和への願いを込めて井川町戦没者追悼式を挙行
- 総勢230名参加のもと秋田県総合防災訓練が井内地区で実施され、防災意識の高揚を図る
- 決意を新たに45名が新成人となり、成人式を挙行
- 全町盆踊り大会が催され、華麗に舞い踊る
- 外国語指導助手のイーサン先生が任期を終え、代わりにイザベル先生が来町する

9 月

- 井川町敬老式並びに金婚式が行われ、252名の笑顔が集う
- 町の無料巡回バス「ゆうゆう号」が新しくなり運行

10 月

- 秋晴れのもと第31回いかわアップルマラソンを開催
- 井川町産業文化祭が催される。産業振興にご尽力された遠藤新榮治氏（今戸）と森田彪氏（小今戸）に町産業功労賞が贈られる

11 月

- 町民で構成された町特産品開発研究会が発足され、町の特産品開発に乗り出す
- いかわを拓く町民のつどいを開催し、義務教育学校開設について・小学校校舎の利活用など語り合う
- 統計功労者として森田彪氏（小今戸）が、総務大臣表彰受賞
- 都内にて70名ご参加のもと、首都圏ふるさと井川会を開催

12 月

- 茨城県筑西市と災害時相互応援に関する協定を締結
- 小中一貫校推進委員会で校名を「井川町立 井川義務教育学校」に絞る



2016年 井川町の

1 月

- 安全安心の地域を目指し、町消防団出初式を挙行
- 町民の期待を担う、新町議会議員 12 人が選出される
- 災害に強いまちを目指し、町の「地域防災計画」が見直される
- 合同厄払い・還暦祭に人生の節目を迎えられた 101 名が出席し、共に祈禱する

2 月

- 27 年度、町スポーツ栄光賞を 2 団体・19 個人に授与
- わんぱく雪まつりを開催。元気いっぱい雪と親しむ

3 月

- 消防団員の伊藤澄男氏（上村）が消防庁長官表彰を受賞
- 本町の地方創生の指針となる井川町版「総合戦略」と第 4 次総合振興計画（後期計画）を策定する。子育てから始める井川の未来づくりプロジェクト始動

4 月

- 全町一斉清掃が行われ、地域美化に汗を流す
- 井川町診療所に常勤医の伊藤貞男先生が赴任される
- 農業委員の選出方法が、公選制から任命制へ変更となり、新しく 9 名が農業委員に任命される

5 月

- 日本国花苑さくらまつり、2.8 万人が桜を楽しむ
- 234 名がエントリーし行われた「はつらつ歩こう会」。惜しまれつつも今回で最後の行事となる
- 町民一丸となりチャレンジデーに汗を流す。6 回連続「金メダル」認定達成！
- まちづくり懇談会を実施し町民皆さんの声をお聞きする
- 都内にある「秋田美彩館」スタッフが自ら作った米を販売するため本町の水田で田植えを行う。また、ラジオ番組「ハナキン桜庭編集部」も日本酒をつくろうと同じく本町の水田で酒米づくりに一から挑戦！
- 平成 28 年春の叙勲・褒章で、伊藤一義氏（八幡）が瑞宝単光章を、三浦嘉昭氏（小竹花）が藍綬褒章を受章される

6 月

- 土砂災害を想定し新間町内で防災訓練を実施
- 消防団活動に精励され、民生の安定にご尽力された浅野隆氏（今戸）、三浦寛志氏（赤沢）、渡部勝彦氏（新間）に町功労章が贈られる
- 循環器健診を実施し 1,432 人の方々を受診される
- 全国的にクマの出没が相次ぎ、町内でも目撃される



議

会



井川町議会 12月定例会が 12月7日から9日までの会期で開催されました。

会期初日、7日の本会議では町長の行政報告に続いて、議員3名からの一般質問が行われたほか、町から上程した平成28年度一般会計補正予算などが原案どおり可決され、閉会しました。

行政報告の要旨および可決された主な案件について、お知らせします。

行政報告要旨

① 農業・農政

平成二十八年産米の出荷状況については、県から示された生産数量目標の六万二千五百十三俵に対し、農協と出荷契約を結んだ数量は四万七千二百五十三俵となっております。十一月二十日現在の出荷数量は五万四千五百五十九俵で、集荷率は百八・九割となっております、前年同期より五・五ポイントの増となっております。また、一等米比率につきましては、カントリー搬入分を含め九十三・六割と昨年より六ポイントの増となっております。水稲の作柄状況については、刈り取り作業は九月十七日頃からとなりました。平年に比べ全籾数は少なめとなったものの、登熟歩合が非常に高く、東北農政局の発表した十月十五日現在の県中部の作況指数は百四のやや良となっております。次に、今年度の国からの米の直接支払交付金と水田活用直接支払交付金の支払い時期についてであります。いずれも出荷等が確認され次第、今月中に交付されることとなっております。

ります。また、町の単独事業として実施している振興作物に対する出荷奨励補助金につきましては、大豆の出荷数量の確定する、二十九年三月に交付する予定としております。

② 特産品開発研究会

総合戦略の「地域の産業仕事づくり」をすすめるため、地方創生加速化交付金を活用して取り組んでいる町内農産物や地域資源を活用した商品開発について、「井川町特産品開発研究会」を立ち上げ、会員を募集したところ七名から応募がありました。十一月九日、第一回研究会を開催し、町の現況を説明後、運営方法を検討し、方向性を互いに確認し合ったところであります。今後、特産品の基準づくりやマーケット調査等を行うこととし、特産品開発を通じ町の活性化を図ってまいりたいと存じます。

③ 地方創生拠点整備事業

国は、地方版総合戦略に基づく自主的・主体的な地域拠点づくり等について施設整備等の取組を推進することを目的に「地方創生拠点整備交付金」を創設

しました。本町では、「仮称子育て交流館」の整備について申請すべく相談会や事前シートの提出等を行っております。このため、本定例会に県・市町村未来づくりプロジェクト交付金と合わせ、地方創生拠点整備交付金を計上して事業の推進を図ってまいりたいと存じます。これにより、実施設計を年度内に終え、年度末または新年度の早々の工事発注、年内完成をめざしてまいりたいと存じます。

④ 八郎潟町湖水苑のし尿受入れ

五城目町から、し尿処理施設の老朽化に伴い、し尿及び浄化槽汚泥の受け入れについて申し出があり、八郎潟町と検討協議を行っております。五城目町を含めた汚泥量について推計したところ、平成三十一年度一日当たり平均七・一七キロリットルになります。このことから、施設の処理能力、一日あたり、八キロリットルのままで、平成三十一年度からの受け入れが可能となりますので、この点を基本に協議をすすめております。主な検討事項は、受け入れた場合の課題とその対策、受託単価算定の考え方、財政シミュレー

ション等総合的に協議をすすめております。また、仮に受け入れることになっても、一部事務組合に五城目町を加えることはせず、受委託契約による受け入れを前提に協議をすすめているところであります。なお、検討結果につきましては、受け入れ側の一部事務組合である八郎潟町・井川町衛生処理施設組合議会定例会での協議に基づいて、さらに検討してまいります。

⑤ 臨時福祉給付金の受付状況

年金生活者等支援臨時福祉給付金の内、障害・遺族年金受給者向け給付金の申請受付を十二月一日で終了しております。六十六人の方が申請をし、全員支給対象者となりました。また、昨年度に引き続き、消費税の引き上げに伴う影響緩和措置として給付される低所得者に対する臨時福祉給付金についても、申請受付を十二月一日で終了しております。九百九十七人の方が申請をし、全員支給対象者となりました。なお、対象者の支払いにつきましては、十二月二十一日ですべての支払いを完了する予定となっております。

⑥ 診療所の診療状況

診療所における十一月末までの診療状況は、一日の平均診療人数は二十九人で延べ人数は四千八百人となっております。七月上旬に購入した機器での内視鏡検査は十四人、超音波検査は三十一人、心電図検査は百四人の実施となっております。インフルエンザの予防接種については、一歳以上に対象者を拡大して実施しており十一月末現在二百五十九人を実施し、十二月以降は八十人の予約を受けている状況となっております。

⑦ 茨城県筑西市との災害時相互応援に関する協定の締結

この度、茨城県の筑西市と災害時相互応援に関する協定を締結することとなりました。筑西市は、本町と同様、大阪が循環器病予防センター及び筑波大学の協力を得て、循環器健診を行っております。なお、筑西市は、一市三町の合併により誕生いたしました。その一町である旧協和町が、早くから循環器健診を基に健康づくりをすすめており、これまでも本町を訪れる等の繋がりが深い関係にあり

ました。応援内容につきましては、職員の派遣、被災者の受け入れの協力、必要資機材の供給及び提供といった内容となっております。災害時の応援協力には最も必要な内容と考えております。また、今後も災害協定については、市町村や民間事業所等との協定締結を進めてまいりたいと存じます。

⑧ 湖東地域公共交通対策

県では、地域公共交通及び生活交通支援対策を検討しておりますが、既に、広域コミュニティ交通やデマンド型交通を導入して成果を上げている地域もあり、本町、五城目町、八郎潟町、大潟村の四町村でも、「湖東地域公共交通対策研究会」を立ち上げ、本地域の公共交通の路線再編や活性化、先進地事例等を調査研究し、それぞれの町村の住民ニーズに沿った地域交通対策について検討・協議してまいりたいと存じます。

⑨ 義務教育学校（小中一貫校）開設に向けた取り組み

平成三十年度開設予定の義務教育学校の建設工事において、十一月中旬に増築部分の建て方

が行われ、増築される新校舎の姿が現れました。工事は順調に進んでおりますが、これから中学校の授業において高校入試試験準備など大事な時期に入りま

すので、施工業者に対して騒音の防止、工事の安全管理などに特に留意するよう要請しております。また、平成二十九年度に予定しておりました学校給食施設建設に関して、県から国の平成二十八年年度補正予算の中で学校施設改善交付金事業として採択可能との連絡があり、このたび申請することになりました。なお、実施設計業務につきましては、納期を平成二十九年二月二十八日とする契約を締結いたしてまいりますので、補助金の内示を受け次第発注に向けて準備をすすめてまいります。また、義務教育学校の校名については、十月十四日に開かれた第三回小中一貫校推進委員会において、町議会との意見交換会の結果を踏まえて協議したところ、これまでの三案に一案を加え、「井川義務教育学校」「義務教育学校井川学園」「義務教育学校井川学舎」、そして「義務教育学校いかわ」を候補案として確認いたしました。十一月二十六

⑩ 除雪対策

日に開催された「いかわを拓く町民のつどい」でも意見をいただいておりますが、十二月上旬に予定している小中学校の保護者会等での意見等を踏まえ、十二月十五日に開催される第四回推進委員会において校名案を絞り込みたいと存じます。

十五キロを町内四社に委託しております。委託業者に対しては、除雪作業中の事故防止を図るとともに、町内会との連携を図る等、万全の除雪体制で臨むよう指示しております。また、危険箇所については、例年どおり融雪剤を散布し対応することとしております。

◆ 公共工事等の発注状況 ◆

- 産業課
 - ▽ 井内9号線外擁壁等改良工事
契約額 4,276千円
 - ／(有)カッタ建設
 - ▽ 施田寺沢線舗装補修工事
契約額 14,277千円
 - ／(有)鈴木建設
- ※千円未満を切り捨てています。

◇ 可決された主な案件等 ◇

- 井川町税条例・井川町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 平成28年度 井川町一般会計予算に、歳入歳出それぞれ553,800千円を追加し、予算総額を3,783,600千円としました。
- 【補正の主な内容】
- 震災復興特別交付税返還金 15,132千円の追加
- 子育て支援施設整備事業 270,870千円の追加
- 日本国花苑整備事業 54,800千円の追加
- 義務教育施設整備事業費 249,176千円の追加
(給食調理施設)
- 放課後子ども教室推進事業費 1,304千円の追加
- 公会計整備業務委託 5,297千円の減額
- 無料巡回バス購入費 1,722千円の減額
- 義務教育施設整備事業費 30,990千円の減額
(校舎棟増改築) など

第4回 小中一貫校推進委員会

推進委員会で校名候補案を

『井川町立井川義務教育学校』に絞り込む

12月15日、井川小・中学校の校長、教頭並びに町長、副町長、教育長で構成される小中一貫校推進委員会が役場会議室で行われました。

今回は、前回に引き続き、小学校と中学校を平成30年度より統合し開校する義務教育学校（小中一貫校）の「校名」を決定させることをはじめ、次の事項を協議しました。

- ▽協議事項
- ・小中一貫校教育調整会議報告
- ・校名、校章
- ・遊具の整備計画
- ・通学路、スクールバス

会議では、最初に大石教育長が「校名については、前回まで協議し提案した4案を、11月に行った町民のつどいや小・中学

校保護者会で出された意見を踏まえ、皆さんとともに今日は一

つに絞りたい。」とあいさつ。その後、当委員会でこれまで検討してきた、次の4点の校名案について、町民や保護者、児童生徒の意見も参考にしながら協議し、その結果、「井川町立井川義務教育学校」に決定されました。

なお、当委員会で決定された校名については、今後、町教育委員会において審議され、町議会に条例改正案を上程し、可決されると正式に決定となります。

【校名候補案】

- ① 井川町立井川義務教育学校
 - ② 義務教育学校井川学園
 - ③ 義務教育学校井川学舎
 - ④ 義務教育学校いかわ
- 次に、校名が決まった後に協



議することとされていた「校章」についてどうするか協議され「公募するには日程的にどうか、著作権の関係等考慮が必要。現中学校校章を生かし文字の入れ替えをする場合、小学校の何かをいれ残したほうがよいのでは。」など様々な意見が出され、結果的に「改変を含め公募も検討する。」こととし、次回の委員会で決めることとしました。次回の当委員会は、1月下旬に開催される予定です。

「町内会長会議」を開催

平成28年度第2回町内会長会議が12月16日、役場大会議室で開催されました。

会議では、各町内会から提出された要望事項への対応や事業の実施状況について、町より報告し、役場各課より町内会への連絡事項について説明が行われました。なお、連絡事項の主な内容は次のとおりです。

▽自主防災組織の運営

・各町内毎に、組織図を加えた自主防災会計画や規約、自主防災会初動マニュアル等を町内会で定め、各町内のスタイルに沿った計画の整備をお願いします。また、定期的に避難訓練や講習会等を実施し、組織の活動を活性化させ、有事の際に備えましょう。

▽各町内分館等の管理

・電気、ストーブ、ガスコンロ等の消し忘れがないよう帰りの際は確認してください。
・冬期間使用する水洗トイレは、各町内によって型式は異なりますが、基本、凍止めし3日以上使用しない場合は不凍液を入れてください。また、

小便器のほうは、冬場は「凍止めヒーター」を常時つけてください。

い。無い場合は、こちらも帰りに不凍液を入れてください。

※広場等の屋外トイレは特に気をつけてください。

・屋根からの落雪等により、外壁や窓の高さまで積もった場合、破損しないよう排雪するなど適切な管理をお願いします。

▽高齢者世帯等に対する除雪作業用小型除雪機の貸出

・一人暮らし高齢者や高齢世帯に対し除雪作業を行う団体または個人へ除雪機を貸出します。※機械類の貸出は無料ですが、燃料代は利用者負担となります。

▽今冬の除雪体制

・除雪を行う際は、細心の注意を払い、作業にあたりますが、住民皆様のご理解とご協力をお願いします。



◇あなたの地域の民生・児童委員さんです◇

【民生委員】

新	氏名	町内	有線	担当地区
	三浦 攻	井内	4102	大台、井内
	菅生 麻子	仲台	3936	仲台、大麦
○	小林 悦夫	施田	3796	寺沢、施田、館岡
	齋藤 良治	赤沢	4205	赤沢、綱木沢
	伊藤 靖子	大倉	3483	八幡、大倉、保野子
	伊藤 幸子	宇治木	3531	宇治木、小泉の一部
	渡部 チヨ	新聞	3704	小泉の一部、新聞
○	齊藤 良子	海老沢	3163	海老沢
	湊 正明	横岡	3408	坂本、横岡
	白川 節子	坂本	3088	飛塚、大野地
○	船木サツ子	小竹花	—	上村、中下村、小竹花
○	半田美保子	羽立	2677	羽立(1～4区、11、12区)
	勝田 純子	羽立	2597	羽立(5～10区)
	齊藤 芳雄	田中	2792	田中
	白川 祐子	街道	2813	街道の一部
	伊藤 節子	街道	4705	街道の一部
	藤田 邦子	新屋敷	2477	新屋敷、さくら
	森田 敬子	小今戸	2343	小今戸
○	浅野 哲子	今戸	—	今戸(1区～8区)
○	浅野ひとみ	今戸	2215	今戸(9区～16区)

【主任児童委員】

	細川 英子	街道	4707	町内全域
	森田 和文	小今戸	2284	町内全域

○:平成28年12月1日より新しく民生委員になられた方々です。(写真の前列)

地域で活躍する

民生・児童委員をご紹介します

相談や支援を行うボランティアの方々です

地域の身近な相談相手として、必要な支援を行っているのが民生委員・児童委員です。高齢者や障がいのある方、生活に困窮している方など、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」のために、様々な活動をしている「民生委員・児童委員」についてご紹介します。



民生・児童委員は地域福祉をサポートする相談相手です

「民生委員」は、民生委員法に基づいて、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。社会福祉の増進のために地域住民の立場から生活や福祉全般に関する相談及び援助活動を行っています。また、すべての民生委員は児童福祉法によって「児童委員」も兼ねており、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどに関する様々な相談に応じたり、支援を行っています。

民生・児童委員はどのような人たちなの?

地域にお住まいの方で、その地区の実情をよく知り、社会福祉活動やボランティア活動などに理解と熱意がある方の中から市町村に設置する民生委員推薦会が推薦した者について、厚生労働大臣が委嘱します。委嘱を受けた民生・児童委員の身分や条件は次のとおりです。

▽身分 特別職の地方公務員。(非常勤)

▽報酬 ボランティアとして活動するため給与はありません。ただし、活動に必要な費用(定額)は支給されます。

▽任期 3年。(平成28年12月に一斉改選し、再任となっている方もおります。)

また、民生・児童委員の活動は個人の私生活に立ち入ることもあるため、活動上で知り得た情報については守秘義務が課せられます。この守秘義務は委員退任後も引き続き課されます。

改選により新しい方が加わりました

平成28年12月1日の任期満了による改選が行われ、上記表のとおり、6名の方が新任として厚生労働大臣からの委嘱状が齋藤町長より手渡されました。

民生・児童委員に相談したい時は?

高齢者や障がいをお持ちの方への支援が必要なとき、子育てや介護での悩みごと、不安に思うこと等があるときは、各地区の民生・児童委員、主任児童委員へお気軽にご相談ください。相談いただいた内容や秘密は守られます。

【問い合わせ】

井川町役場町民課健康福祉班
電話 874-4417
有線 4432



12/6

井川小 5 年生が収穫感謝祭
～自分たちで植え・刈り取ったお米を食す～

農作業を通じて食物の大切さを深めてもらおうと行っている井川小「さくらっこ学習」で、この日、収穫感謝祭が催されました。

感謝祭には、お米づくりを指導して下さった農業委員や水菜土農園の方なども招待され、自分たちで植え・収穫したお米を使い、家族の方と一緒におはぎ作りに挑戦！

お米の大切さを感じながら、3種類の味を楽しみ、おいしくいただきました。



井川小 4 年生が 2 分の 1 成人式

5年生の収穫感謝祭と同時に、4年生のほうでは、成人になる歳の半分（10歳）に達した証として、「2分の1成人式」が家族の方に見守られながら小学校音楽室で行われました。

式では、1人ずつ将来の目標を発表した後、校長先生より「認定証」が授与されました。式の最後には、保護者の方に感謝の意を述べると、なかには立派に成長している我が子の姿をみて涙ぐむ場面も。37名の児童は、立派に2分の1成人式を終えました。



12/9

町内飲食店を訪問し飲酒運転追放をPR
～井川町交通安全協会が巡回～

井川町交通安全協会では年末の交通安全運動（12月11日～20日）と飲酒運転追放県民運動強調月間（12月）にあわせ、町内飲食店の巡回を行い、飲酒運転の徹底追放を呼びかけました。

何かと飲酒の機会も増えるこの時期ですが、お酒を飲んでからの運転は絶対にしない、させないことを徹底しましょう。

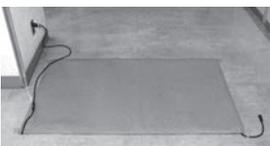


12/12

(株)アイセスより融雪マットをいただきました
～公共機関の玄関口などへ～

株式会社アイセス様より町へ、公共施設等の玄関口へ設置してくださいと「融雪マット」50枚を寄贈くださり、その贈呈式が役場大会議室で行われました。この融雪マットは、電気が流れ温くなる仕組みで、滑りやすくなる玄関口の雪を溶かし転倒防止に役立ちます。

今後、役場やさくら駅など各公共機関に設置し、大切に使用させていただきます。





12/14

筑西市と災害応援協定を締結

茨城県筑西市と本町において、「災害時相互応援協定」が取り交わされました。

協定書調印式は筑西市役所で行われ、本町からは齋藤町長が出席し締結されました。

協定締結に至った経緯は、行政報告でもお伝えしたとおり、お互いのまちが以前より循環器疾患対策を推進しており、同じ歴史をもつ自治体同士、これを縁に協定を結ぶきっかけとなりました。

12/20

昔ながらの餅つきに挑戦！ ～こどもセンター餅つき会～

こどもセンター園児と老人クラブ連合会員による「もちつき会」が、こどもセンターにて行われました。杵と臼を使い、昔ながらのつき方で老人クラブ会員と一緒に挑戦。

園児らは、お米からふわふわなお餅が出来あがることに驚きつつ、一生懸命ついたお餅をおいしそうに食べておりました。なお、好評の味付けは「ごま和え」でした。



12/22

高齢大学生が大いに笑って過ごす ～高齢大学楽しい集い～

高齢大学の12月学習会「楽しいつどい」が、今年も町農村環境改善センターで行われました。

午前の部では、佐川篤さんの秋田万歳、ほら吹き漫談で会場は笑いの渦に包まれておりました。続いて、桂葉子さんによる民謡ショーが行われたほか、午後からはみんなで大正琴の演奏に合わせ15曲を熱唱。今年最後の行事をみんなで楽しく過ごしました。



いろいろな情報をお伝えに伺います。

高齢者宅などを訪問する際は、次のような名札をつけ訪問しますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

「安全情報伝エルダ」とは、同署が主催するイベントや講習会、その他さまざまな行事に「伝エルダ」が参加し、学んだ情報を高齢者世帯などを訪問し伝えてまいります。また、その現状（安否等）を同署などにお知らせしてもらい、地域の高齢者等が安全に生活できるよう支援する情報伝達員のことをいいます。

五城目警察署では、平成28年11月にセーフティシルバリーリーダーを「安全情報 伝エルダ」として任命し、井川町民5名の方に委嘱状を交付しております。

『安全情報伝エルダ』について

駐在所だより

井川警察官駐在所 有線 9900
電話 018-874-2345

功績をたたえて

平成28年度
全国民生委員児童委員連合会会長表彰

◆永年勤続民生委員児童委員表彰



伊藤 嘉道さん
(羽立)



伊藤 節子さん
(街道)



伊藤 幸子さん
(宇治木)



渡部 チヨさん
(新聞)

4名の方は、17年以上の長きにわたり、民生委員児童委員として、地域における福祉向上の推進にご尽力されました。

◆秋田県知事表彰

(民生委員児童委員功労者)



齋藤 秀満さん
(海老沢)

齋藤さんは、15年以上の長きにわたり、民生委員児童委員として、地域における福祉向上の推進にご尽力されました。

人権擁護委員として

再任されました



遠間 富和さん
(田中)

スポーツの結果です

11月27日

第36回湖電旗争奪少年剣道大会

(会場/八郎潟町中学校体育館)

【団体戦/高学年の部】

第3位 井川剣道スポ少

鷲谷幸太郎/若狭善元/
湊歩樹/今村彩人/今野珠希

【個人戦/高学年の部】

第2位 湊 歩樹

【個人戦/低学年の部】

第3位 鷲谷 幸太郎

【個人戦/S低学年の部】

第2位 湊 愛美

第3位 小林 咲羽

12月11日

第31回町オープンバレーボール大会

第18回ソフトバレーボール大会

(会場/町民体育館)

【オープンバレーボール】

▽男女混合の部

第1位 GVCモンスター部

第2位 街道町内会

▽レディースの部

第1位 井川中学校

第2位 アンパンマン

▽ソフトバレーボール】

▽トリムの部

第1位 街道町内会

第2位 MVCチームV

▽レディースの部

第1位 井川中学校バレー部A

第2位 井川中学校バレー部B



ソフトバレーボール トリムの部 優勝



オープンバレーボール 優勝



ソフトバレーボール レディースの部 優勝



オープンバレーボール レディースの部 優勝

街のいい顔み~つけた!



ソフトバレー大会でチームが得点し喜び合う

生涯学習 だより

井川町教育委員会
生涯学習班

・ 伝 言 板 ・ ~みんなと楽しく活動してみませんか~

全町バスケットボール・ フリースロー・スリーポイント大会

- 日時 1月8日(日) 午前8時30分~
- 会場 井川町民体育館
- 区分 1部/一般男子(中学生男子及び経験者チーム)
2部/フリー(小学生・中学生女子及び
未経験者チーム)
- ※1部、2部とも監督含め選手10人まで
- ※フリースロー及びスリーポイント大会は個人参加
(当日受付)
- お申込みは1月5日(木)までに町民体育館へ
電話874-3668 有線4285

『合同厄祓い・還暦祭』開催

- 日時 2月4日(土) 午後1時30分~
- 会場 町農村環境改善センター
- 主催 合同厄祓い・還暦祭実行委員会
- 対象生年月日
☆33歳:昭和60年1月1日~61年4月1日
☆42歳:昭和51年1月1日~52年4月1日
☆還 暦:昭和32年1月1日~33年4月1日
- 会費 2,200円 ※御祈禱代、写真代ほか
- お申込みは、1月10日(火)までに会費を添えて
町教育委員会へ申込みください。
電話874-4422 有線4443

『民謡の太鼓と掛け声』生徒募集!

- 民謡の「太鼓」と「掛け声」を練習する教室を次のとおり行います。大きな音や声を出し、日頃のストレスを一緒に解消しませんか。70歳までの方で男女どなたでも参加できます。
- 日時 毎月第1、第3金曜日
午後7時~午後9時まで
 - 場所 町農村環境改善センター
 - 会費 3,000円/1ヶ月
 - お申込みは、町教育委員会生涯学習班までご連絡ください。電話874-4422 有線4443
 - ※講師は、秋田県民謡協会が認定する公認指導者の小林勝則さんです。

あつまれ! いかわっこ in 浜井川集会所 『ミニかまくらをつくろう』

- 日時 1月21日(土) 午後2時~午後5時30分
- 参加 5歳児から小学生まで
※小さいお子さんには、保護者の付き添いをお願いします。
- 内容 かまくらづくり、食事(カレーライス)
- 会場 浜井川地区集会所
- 持ち物 手袋、帽子、防寒着、汗ふきタオル、移植ベラ、ポリバケツ、カレー皿、スプーンなど
※持ち物には記名をお願いします
- 募集 40人/定員になりしだい締切り
- 参加費
街道・田中・羽立町内の方:200円とお米1合
その他の町内の方 :300円とお米1合
- 申込み 1月14日(土)までに浜井川地区集会所(有線4495)へ参加費とお米を添えてお申込みください。



『わんぱく雪祭り』開催

- 冬の楽しい遊びがいっぱい。誘い合って参加しよう!
- 日時 2月12日(日) 午前8時45分~正午頃
 - 場所 町農村環境改善センター前庭付近
 - 予定内容
○昔の遊びと生活体験(馬そり、餅つき)
○雪中綱引き、そり引き、みかん探し、パラシュートキャッチ、雪玉投げ大会
○屋台コーナー(お餅、玉コン、うどん等)
 - 申込み 各町内育成会長へ事前申込みしてください。
当日券も若干、用意しております。

1月の公民館活動

教室・講座	開催日	会場
英会話教室	11日、18日、25日 初級コース 18:30から 中級コース 19:30から	井川町公民館
和太鼓サークル	14日、28日 17:00から	井川町公民館

1月

くらしの 情報

「ゆめゆめ倶楽部」の開催

介護予防のためにも、体を動かしたり、笑い合ったり、楽しい時間を過ごしましょう。申込みは不要で、どなたでも自由に参加できます。

□日時 1月19日（木）

午前10時～11時30分頃

□場所 老人福祉センターゆうゆう

□内容 健康チェック、軽運動、手工芸

□対象者 65歳以上の方

【問い合わせ】井川町社会福祉協議会

電話 874-2611 / 有線 4451

「定期救命講習」のお知らせ

□内容 AEDを用いた心肺蘇生法

□日時 1月15日（日）
午前9時～12時

□場所 湖東地区消防本部

※講習は無料。受講を希望する方は前々日までに申込みください。

【問い合わせ】

湖東地区消防本部
電話 018-874-2420

◇役場窓口業務の時間延長◇

毎週水曜日は午後7時まで住民票、印かん証明書の発行等の窓口業務を行っていますので、ご利用ください。

役場の電話番号・メールアドレス

URL <http://www.town.ikawa.akita.jp/>

ホームページに関すること
webmaster@town.ikawa.akita.jp

「はつらつ軽運動教室」の開催

筋力の低下は運動の継続と積み重ねで予防・改善ができます。「もう今さら」ということはありません。運動習慣を身につけて、筋力の維持・向上をめざしましょう。申込みは不要です。お気軽にご参加ください。

□日時 1月13日（金）、27日（金）

午前9時30分～11時まで

□場所 健康センター

□内容 軽運動やストレッチ体操

□対象 65歳以上の方

※ズック・飲み物・タオルをご持参ください。

【問い合わせ】井川町地域包括支援センター
電話 89315230 / 有線 4359

1月は 国民健康保険税 （7期） の納付月です

※口座振替されている方は、残高確認をお願いします。

●水質検査結果（浄水）のお知らせ

11月21日採取分／採取場所：井川町診療所

検査項目	検査結果	基準値
一般細菌	0 CFU/mL	集落数が100CFU/mL以下
大腸菌	陰性	検出されないこと
塩化物イオン	11.6mg/L	200mg/L以下
有機物 ※全有機炭素（TOC）量	0.8mg/L	3mg/L以下
pH値	7.4	5.8以上8.6以下
味	異常なし	異常でないこと
臭気	異常なし	異常でないこと
色度	1.6度	5度以下
濁度	0.1度未満	2度以下
残留塩素	0.35mg/L	0.05mg/L以上

日増しに寒さが
厳しくなってきました

水道管の凍結に
ご注意ください

役場水道課

平成28年第5回井川町議会臨時会

平成28年、第5回井川町議会臨時会が12月26日に行われ、町より上程した提出案件について原案どおり可決されました。提出案件は次のとおりです。

▽物品購入契約の締結について

▽議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例等の一部を改正する条例・井川町一般職員の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例・井川町税条例等の一部を改正する条例について

▽平成28年度井川町一般会計補正予算について、歳入歳出予算総額に歳入歳出それぞれ2,200千円（人事院勧告に伴う人件費等）を追加し、歳入歳出の予算総額をそれぞれ3,785,800千円とする。

▽平成28年度国民健康保険井川町診療所特別会計補正予算について（人事院勧告に伴う人件費の補正で、歳入歳出予算の総額及び歳入予算の変更はございません）

井川町正職員採用試験（平成29年4月採用）の実施／臨時的任用職員（平成29年2月採用）を募集

町では、平成29年4月より勤務していただく正職員を次のとおり募集します。希望される方は、履歴書

及び資格を有する免許証等を持参（郵送で提出する場合は資格免許証等の写しを送付し、面接の際に原本を持参すること）のうえ、役場総務課へお申し込みください。

【正職員】



① 一般行政職／大学卒（採用予定人員 若干名）

□ 受験資格

昭和62年4月2日以降に生まれた方で大学卒または平成29年3月卒業見込みの方。

② 保健師／（採用予定人員 1名）

□ 受験資格

昭和52年4月2日以降生まれた方で、保健師の資格を有する方もしくは平成29年3月31日までに同資格を取得見込みの方。

③ 保育士／短大高専卒（採用人員 若干名）

□ 受験資格

昭和62年4月2日以降に生まれた方で保育士の資格を有する方もしくは平成29年3月31日までに同資格を取得見込みの方で、かつ幼稚園教諭免許を有する方もしくは平成29年3月31日までに同資格を取得見込みの方。

【共通事項（①～③）】

□ 受付期間

1月10日（火）～1月24日（火）

※申込みは、土・日曜日、祝日を除く平日午前8時30分～午後5時まで。

※郵送の場合は、1月24日（火）までに届いたものに限り受付し、簡易書留で郵送願います。

□ 申込用紙の請求

申込用紙は役場総務課 職員採用担当へ請求してください。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きするほか、希望される受験区分（一般行政職／保健師／保育士を明記）及び宛先を明記し140円切手を貼った返信用封筒（A4）を必ず同封して、簡易書留で郵送してください。

□ 申込手続き

申込書及び自己紹介書に所要事項を全部記入し、申込書の受験票部分には最近撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真を貼付のうえ役場総務課に提出してください。

郵送の場合はこのほかに、宛先を明記し82円切手を貼った返信用封筒（定型）も同封し「職員採用試験申込」と封筒表面に朱書きして簡易書留で郵送してください。

□ 試験日

1次試験 2月19日（日）

2次試験 1次試験合格者に通知

※1次試験の問題は、専門機関に作成

していただくことになっていきます。

□ 試験会場

井川町役場大会議室

□ その他

各試験区分において卒業見込みまたは資格取得を見込んで受験した方が、平成29年3月31日までに同資格などを取得できなかったときは採用を取消することがあります。

【臨時的任用職員】

町では、平成29年2月より勤務していただく臨時的任用職員を次のとおり募集します。希望される方は、履歴書及び資格を有する免許証等をご持参のうえ、役場総務課へお申し込みください。

※郵送で提出する場合は、資格免許証等の写しを同封し、面接の際に原本をご持参ください。

□ 募集人員 1名

□ 業務内容 公用車の運転業務、庁務、環境美化など

□ 待遇 日給7,300円／社会保険、厚生年金、雇用保険加入あり

□ 応募資格 普通自動車運転免許を有している方

□ 休日 不定期

□ 雇用期間 2月より（6ヶ月更新）

□ 受付期間 1月10日（火）～

1月20日（金） 必着

※面接試験日は、後日お伝えします

【お申込み・問い合わせ先】

井川町役場 総務課 総務班

電話 874-4411 / 有線 4577

町営住宅入居者の募集

町では、羽立第2団地110号、羽立団地A-02号の入居者を募集します。申込受付期間は1月10日（火）～1月24日（火）までです。入居開始時期は2月中旬を予定しております。入居者資格等、詳しくは産業課建設班までお問い合わせください。

【問い合わせ】 役場産業課 建設班
電話 874-4420 有線 4464

ドクターヘリの離着陸が （株）スズキ部品秋田の敷地内でも可能に

緊急時、医師や看護師を乗せ、救急現場やその近くまで出動する救急医療専用ヘリコプター、通称ドクターヘリ。



町内でドクターヘリの離着陸に指定されている場所は、井川町山村広場・浜井川地区集会所・井川中学校・今戸運動広場の4箇所ですが、この度、（株）スズキ部品秋田のご協力により、同社敷地内でも可能になりました。

【成人の日を迎える皆さんへ】20歳になったら国民年金へ加入しましょう

日本国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納付することになります。国民年金制度は、現役世代の方々が納める保険料で、高齢者などの年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

また、国民年金は老後の所得保障となる『老齢基礎年金』だけではなく、病気やけが等で重い障害が残ったとき、その後の生活を支える『障害基礎年金』や、年金加入者が亡くなったときに子どものいる配偶者やその子どもの

生活を支える『遺族基礎年金』を支給するなどして、人生における思いがけない「万が一」の場合もサポートする公的年金制度です。

学生やフリーターで、収入等がなく保険料の支払が困難な場合は、「学生納付特例制度」や「若年者納付猶予制度」などの保険料納付猶予制度があります。制度の内容や申請の手続きなど詳しいことは役場町民課または年金事務所へお問い合わせください。

【問い合わせ】役場町民課 健康福祉班
電話 874-4447 / 有線 4437

1月のカレンダー

4日(水) 井川町消防団出初式
(町農村環境改善センター)

4日(水) 官公庁仕事始め

8日(日) 全町バスケットボール・
フリースロー等大会(町民体育館)

11日(水) 農業委員会総会 (役場会議室)

16日(月) こどもセンター・小学校・中学校
授業開始日

2月

4日(土) 合同厄払い・還暦祭
(町農村環境改善センター)

12日(日) わんぱく雪まつり
(町農村環境改善センター前)

【予防接種】高齢者の肺炎球菌ワクチン接種のお知らせ

平成26年より、高齢者の肺炎球菌ワクチンが定期予防接種となっております。

接種の方法等については次のとおりですが、65歳以上で、かつ定期接種の対象年齢に該当しない方で、肺炎球菌ワクチンを任意接種された方(今後、任意接種される方)にも、町から補助金を交付します。

□肺炎球菌感染症とは

肺炎球菌という細菌によって引き起こされる病気です。この菌は、主に気道の分泌物に含まれ、唾液などを通じて飛沫感染します。

日本人の約3/5割の高齢者では鼻や喉の奥に菌が常在しているとされます。これらの菌が何らかのきっかけで進展することで、気管支炎、肺炎、敗血症などの重い合併症を起すことがあります。

□定期接種対象者

▽平成28年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳となる方と100歳以上の方。

▽60歳から65歳未満の方で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害がある方。

□任意接種者

▽平成28年度中に、65歳以上になる方であって、定期接種の対象とならない方。

※任意接種を行った方は予防接種済証、または接種した際に医療機関窓口で支払った領収書等を添えて、井川町健康センターへ申請手続きしてください。

※1回の接種で免疫は約5年以上持続すると言われています。

□接種費用

▽定期接種対象者は、接種費用のうち3,000円を町で補助するため、医療機関窓口で残りの自己負担額をお支払いください。

▽任意接種の方は接種後、医療機関の窓口で接種費用の全額をお支払いいただき、予防接種済証または領収書等を添えて井川町健康センターへ申請手続きいただくことで補助額3千円を交付します。

□実施医療機関

秋田県医師会に加入している協力医療機関(事前予約が必要です。)

【問い合わせ】井川町健康センター

電話 874-3300 / 有線 4455

見て！ みて！

秋田県司法書士会による「無料相談会」

①相続、贈与、売買、借金、多重債務などの相談会を実施します。要予約。
□日時 1月19日(木) 13時～16時
□会場 潟上市飯田川出張所
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-874-2611 / 有線 4451

弁護士による「無料法律相談」開催

法律に関わる問題に関して弁護士が無料で相談に応じます。なお、事前の予約が必要です。
□日時 1月24日(火) 10時～11時30分
□会場 町農村環境改善センター
□相談員 弁護士
【問い合わせ】井川町社会福祉協議会
電話 018-874-2611 / 有線 4451

精神科医師による「心の健康相談日」

□相談日 1月10日、24日(火)
13:30～15:00(要予約)
□場所 秋田中央保健所(潟上市)
□担当医 杉山病院 杉山和
【問い合わせ】
秋田地域振興局福祉環境部企画福祉課
調整・障害者班(秋田中央保健所)
電話 018-855-5171

「インターンシップ促進セミナー」開催

企業の採用担当者の方に基本的知識等を習得していただくためのセミナーを行います。
□日時 1月17日(火)、2月6日(月)
午後1時30分～午後4時
□場所 秋田テルサ ※受講料無料
【問い合わせ】公益財団法人 秋田県ふるさと定住機構 電話 018-826-1735

「合同入社式への参加企業」募集

平成29年3月新規学校卒業業者で今春入社予定者を対象とした、合同入社式への参加企業を募集しています。
□日時 3月24日(金)
9時30分～11:50
□会場 秋田テルサ
□参加費 1名につき2,500円
□締切り 2月28日(火)
【問い合わせ】秋田雇用開発協会
電話 018-895-5077

「林業退職金共済制度」お知らせ

林業の仕事をしていなかったことがありますか？林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べします。
【問い合わせ】独立行政法人勤労者退職金共済機構 電話 03-6731-2887

就職未内定の学生・生徒

及び保護者の皆さまへ

ハローワークでは、平成29年3月未まで、学生・生徒及び保護者の方を対象とした「未内定者への集中支援」を実施します。支援期間中は、「学卒集中支援コーナー」を設置いたしますので、ぜひご利用ください。

□支援内容 求人情報の提供、応募書類の添削指導、面接指導、個人求人開拓等

【問い合わせ】秋田新卒応援ハローワーク 電話 018-889-8448

福祉学科 秋田キャンパスを開設

—秋田看護福祉大学—

4月より、秋田看護福祉大学は秋田市に秋田キャンパスを開設します。当キャンパスでは福祉学科の「行政・企業コース」として福祉学を中心に幅広い授業科目から将来目標に沿って学び、卒業後は公務員や一般企業の即戦力となる人材を育成します。詳細は本学HPをご確認のほか、学務課(0186-43-6510)までお問い合わせください。

「障害者(きらめき)就職面接会」開催

ハローワーク秋田では障害をお持ちの方が一人でも多く就業を通じて社会参加できるよう、障害をお持ちの方と事業所の採用担当者が一堂に会しての合同面談方式による就職面接会を以下の日程で開催します。
□日時 2月10日(金) 14時～16時
※受付は13時15分～
□場所 ホテルメトロポリタン秋田3F
【問い合わせ】ハローワーク秋田専門支援部門 電話 018-864-4111(43#)

事業主の皆さまへ

平成29年より、65歳以上で今まで雇用保険に加入できなかった方も加入できることになりました。現在お勤めの65歳以上で雇用保険に加入していなかった従業員の方について届出が必要となる場合があります。新たに65歳以上の方を雇入れた場合も雇用保険手続きが必要となる場合があります。詳しくは最寄りのハローワークにご相談ください。

【問い合わせ】ハローワーク秋田
電話 018-864-4111

「防衛省採用試験」ご案内

防衛省では平成28年度採用試験を次のとおり行います。
防衛大学校(一般採用試験/後期日程)
□受験資格 高卒(見込み含む)
21歳未満の者
□受付 1月21日(土)～
1月27日(金)まで

□試験日 2月18日(土)
□試験種目(科目)
人文、社会科学(英語・数学・国語)
理工学(英語・数学・国語)
※詳しい試験科目についてはお問い合わせください。

【問い合わせ】自衛隊秋田募集案内所
電話 018-864-4929

「自然観察会・体験教室」開催

□日時・内容
▷1月15日(日) 10時～12時
「新年餅つき体験」
▷1月29日(日) 10時～12時
「冬の伝統!カンジキ体験」
□場所 環境と文化のむら(五城目町)
□参加費 無料
※申込みは、開催日の前日までお申込みください。

【申し込み・問い合わせ】
秋田県環境と文化のむら
電話 018-852-2202

図書カードが当たる

広報クイズ

No. 305

◆今月の問題

①小中一貫校推進委員会で絞り込まれた、小中一貫校の校名は？

②災害応援協定を12月14日結びましたが、何市と結びましたか？

◆応募の方法

八ガキにクイズの答えと応募される方住所・氏名を記入してください。

◆あて先 〒018-11596

井川町北川尻字海老沢樋ノ口78-1

井川町役場総務課 広報担当まで

◆しめきり 1月16日(月) 消印有効

クイズの正解者の中から抽選で3人の方に図書カードをプレゼントします。前回の答えは①7名、②松平浩先生でした。



半田 真比呂さん (田中)

パティシエになって、みんなが笑顔になるようなケーキをつくりたいです。



藤田 雅子さん (羽立)

パティシエになって、食べてくれるお客さんを笑顔にしたいです。



藤田 美空さん (大野地)

芸能マネージャーになり、スケジュール管理をしたいです。



井川短歌会詠草

前向きに自分らしくと過ごし来て残り少なき日めくりを剥ぐ 伊藤ミヤ子
 幼来る暮れ忙しくも正月の笑いに満ちる柔き生気あり 齋藤 節子
 年の瀬にやらねばならぬ事多く星降る夜に鉛筆けずる 遠藤恵美子
 吹雪く夜は単身赴任の息子を思う地ふぶき多き土地柄なれば 長嶋 亮子
 真っ先に裏の小橋の雪はらう夫の心根思いて渡る 遠藤由美子
 きらきらと輝く瞳爽やかに来る年もまた歩みて行かん 齋藤富美男
 夕焼けにジェット雲あり一直線延びたる先に山はかすめり 渡辺 京子
 朝日見んと座りて待てば目の前に露草蟻塚アンコールワット 小林 康子
 一泊の旅をせしのみこの年の収穫一つ心にしまふ すぎいきさむ



Asking for Recommendations

おすすめを求める

Dialogue

Hannah : Oh, everything on this menu looks delicious!
What are you going to get?

ハナ : わあ、このメニューはとてもおいしそう！エレナはなにを注文するの？

Elena : I don't know. I can't decide!

エレナ : わからない。決められないの！

Hannah : Well, let's ask the waiter for a recommendation then. Excuse me!

ハナ : じゃあ、ウェイターのおすすめを聞いてみよう。すみません！

Waiter : Yes?

ウェイター : はい？

Hannah : Do you have any recommendations?

ハナ : すみません、おすすめはなんですか？

Waiter : Well, the fried chicken is the most popular dish. But I like the barbecue sandwich the best!

ウェイター : フライドチキンは一番人気です。でも私は、バーベキューサンドが一番好きです！

Hannah : Thank you! I'll have the barbecue sandwich then, please.

ハナ : ありがとう！では、バーベキューサンドを一つお願いします。

Elena : And I'll have the fried chicken.

エレナ : 私はフライドチキンをお願いします。

Waiter : Okay! Is that all?

ウェイター : わかりました！以上でよろしいですか？

Elena : Yes, that's all. Thank you!

エレナ : はい、以上です。ありがとう！

わいわい広場



あけまして
おめでとうございます

本年もどうぞ

よろしくお願ひ致します

☆1月の予定 (時間 9:30 ~ 14:30)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■：わいわい広場の開催日です。
☆イベントの申し込みに関係なく利用できます。
☆スタッフがお待ちしております。
☆プレママさんどうぞ

今月の予定

☆お誕生会

お誕生月のお友だちに
みんなで歌をうたってお祝いしよう
1月12日(木) 10:30 ~ 10:45



☆「豆まき会」のお面作り

鬼のお面をみんなで作ろう
1月26日(木) 10:30 ~ 11:00



来月初めの予定

2月3日(金)は、こどもセンターの「豆まき会」です。鬼のお面を準備して一緒に楽しみましょうね。



こどもセンターのクリスマス会で

【問い合わせ】 井川こどもセンター
電話 874-4151 有線 4305

ぼくたち、わたしたち、もしばなかつたよ!

(2歳児・3歳児)



遠藤凛太郎ちゃん (今戸) 安田小夏ちゃん (街道) 伊藤たくまちゃん (上村) 鷲谷こうゆうちゃん (海老沢)

保健だより ● 1月分

健康相談・母子健康手帳交付

月日	健診名	内容	時間・会場
1月10日	健康相談	健康・栄養・睡眠に関する相談	9:00~17:00
23日	母子健康手帳交付	母子健康手帳・妊婦健康診査受診票の交付、保健指導、栄養指導	健康センター

すくすく学級・乳児健診

月日	健診名	対象者	内容	受付時間・会場
1月20日(金)	すくすく学級	H28年10、11月生まれ	身体計測、保健指導 離乳食について	9:30~9:45 健康センター
	乳児健診	H28年1~3月、5月6月8月9月生 H27年12月生	身体計測、保健指導 内科診察、栄養指導	13:00~13:30 健康センター

○健診の時は、問診票、母子健康手帳、バスタオルをお忘れなく。

○7か月児(H28年5月、6月生)は離乳食指導があります。午後1時までには受付をお済ませ下さい。

子宮がん・乳がん検診の予約

医療機関	実施日及び受付時間	予約受付先
秋田厚生医療センター	電話予約は毎週月~金曜日の13:30~15:30 検診当日は8:00までに病院外来受付窓口へ	病院・保健活動室 電話 880-3013

食生活改善推進協議会・食生活改善推進員養成講座

月日	内容	受付時間・会場
1月31日(火)	・レクダンス ・「エコクッキング」講話、調理実習ほか	9:30~13:00 農環センター

定期予防接種・子宮がん検診のお知らせ

【定期予防接種】

□予防接種の種類：MRワクチン、BCG、四種混合、不活化ポリオ、日本脳炎、小児用肺炎球菌、ヒブ(Hib)、水痘、B型肝炎
※B型肝炎が定期予防接種に加わっております。対象となる方には個別通知しておりますので、ご確認のうえ接種してください。

□実施方法：秋田県内予防接種協力医療機関での個別接種

※医療機関の詳細については、井川町健康センターへお問い合わせください。医療機関によって予約制で実施している場合や実施曜日、実施時間が決まっている場合がありますので、事前にご確認ください。

□持参するもの：母子健康手帳、予診票

【子宮がん検診】

□子宮がん検診を町と契約した医療機関で受ける事ができます。

※詳しくは、健康センターにお問い合わせください。

【問い合わせ】 井川町健康センター 電話 874-3300 / 有線 4455



町内で活動している
各種教室をシリーズで紹介!
第11回目
イザベル先生の『英会話教室』



町内で開催している各種教室などの活動内容を広く町民の皆さんにお伝えし、活動の場を広げていただければと思います。シリーズで紹介していきます。

第11回目は、英会話教室を取材させていただきました。

◇講師(代表)

イザベルクレバス先生
サークル人数
初級コース 10名
中級コース 5名

◇どのような活動ですか?
毎週水曜日、町農村環境改善センターにて行っております。午後6時30分から約1時間は、主に子どもを対象とした初級者向けで、ゲームなどを交えながらみんなで楽しく英語を学んでおります。午後7時30頃からは、中級者コースとして、先生と英会話をし

ながら、単語や文法について学んでおります。
◇やってみたいの感想(会員)
日常会話で使える英語から専門的な英語まで幅広く学ぶことができ、とても楽しく勉強できる教室だと思います。英語が好きで普段から英会話の練習をしています。ネイティブの方と話をする機会がありませんでした。週1回ですが、こうしたアウトプットの機会を生かすことで少しずつでも着実にスピーキングの力が増えるのではないかと感じています。(中級コース生徒談)

◇町民に一言!
イザベル先生と英語を学んでみませんか?
最近、会員も増えみんな



英語を学びながらカードゲームを楽しむ



中級コース/日常会話を楽しむ

町教育委員会生涯学習班
電話874-4422 有線4443

【問い合わせ】
◇会費等/無料
見学に来てみてください。
でワイワイ楽しく行っております。踏み出しませんか最初の一步!興味のある方は是非、一度見学に来てみてください。



編集雑誌

ひとりごと

▼新年あけましておめでとうございます。今年も広報いかわをどうぞよろしくお願いをいたします。
▼日本漢字能力検定協会が決定

した、2016年の世相を表す漢字の第1位が「金(キン)」であった。選ばれた理由は、「リオ五輪で日本人が金メダルラッシュに湧き感動をもらった年であった。」という内容が多く、全体の4.3%であった。私自身も昨年を振り返ると「金」だが、私の場合、訓読みの「カネ」のほうである。昨年は、家屋の修繕に始まり、車2台の車検・妻が入院・子供の学費など、今までになく出費がかさんだ1年であった。ハイブリットカーに憧れ、15年乗った金色(ボディカラー)の車を買ひ替える予定であったが、我が家の財務大臣が許さず、あえなく断念。結局「金」から離れられず、これも何かの縁と思わずにはいられない。近いうち、夢のハイブリットカーでドライブ出来るよう頭金くらいは貯めたいものだが、つな(つな)い(い)て(て)。

人口などの動き

(12月1日現在)

人口	男	2,352人 (-43)
	女	2,613人 (-57)
	計	4,965人 (-100)
世帯数		1,745戸 (-4)

()内は前年同月との比較

慶 弔 だより

(11/21~12/20届出)

□お悔やみ申し上げます

- 藤田 チエ (87歳・新屋敷)
- 湊 秀子 (88歳・坂本)
- 伊藤 英子 (86歳・坂本)
- 齋藤テツエ (96歳・仲台)
- 鎌田梶之助 (90歳・今戸)

お願い: 慶弔だより、に氏名等の掲載を希望されない方は、届出の際に『戸籍窓口』へお申し出ください。

善意

□地域福祉基金へ

・小泉町内の渡部勝美さんより亡母ヨシさんの香典返しとして

— ありがとうございます —

施設の利用状況 (11月)

()内は4月からの累計

■町内無料巡回バス	2,205人	(16,858人)
■環境改善センター	759人	(7,495人)
■町民体育館	1,208人	(9,428人)
■町民武道館	363人	(2,662人)
■町営野球場	—人	(1,715人)
■スポーツ交流館	379人	(1,582人)
■定住促進センター	1,240人	(9,968人)
■日本国花苑施設	553人	(10,432人)
■老人福祉センター	1,305人	(9,672人)
■ごみ処理場	75 t	(653 t)
■し尿処理場	10 kl	(86 kl)